

報道機関各位

令和7年7月15日

【終戦の日特別企画】平和を考える戦後80年の夏 くにたち原爆・東京大空襲体験伝承者講話



◀ 戦争体験者と、体験
 と思いを受け継ぐ
 伝承者たち。

市は、戦後80年を迎える今夏、くにたち原爆・東京大空襲体験伝承者定期講話を開催します。
 市が主催するこの定期講話は、市内在住の広島原爆や長崎原爆の体験者、東京大空襲の体験者から、その体験と平和への思いを受け継いだ「くにたち原爆・東京大空襲体験伝承者」が語るものです。
 このことを広く周知したく、ぜひ、貴媒体での告知および取材・掲載方、お願いいたします。

概要

- 日時 8月15日(金) ▶午後1時30分～:東京大空襲の講話
 ▶午後2時30分～:広島原爆の講話
 ▶午後3時30分～:長崎原爆の講話

■場所 国立駅前くにたち・こくぶんじ市民プラザ(国立市北1-14-1)

■備考 今夏は、7月24日(木)を皮切りに終戦の日を含む4日程で開催します(事前申込優先)。
 その他の詳細は、補足資料および添付のちらしをご覧ください。

問い合わせ

国立市 政策経営部 市長室 平和・人権・ダイバーシティ
 推進係 TEL042-576-2111 内線(229)

(補足資料)

教科書からは見えてこないあの日のこと。

くにたち原爆・東京大空襲体験伝承者定期講話（7月～8月）

2016年から続く本定期講話は、2024年に実施100回（講話）を超え、2025年度はすでに実施済みの回を含め計15回（講話）を予定しています。

これからも、“くにたち原爆・東京大空襲体験伝承者”は、定期講話等を通じて、人から人へ、世代から世代へ、時代から時代へと、被爆や空襲の実相と体験、そして体験者の平和への思いをつないでまいります。

■今夏 開催日程等

7月24日（木）14時～16時（受付開始13時50分）	
内容	14時～：長崎原爆の講話／15時～：東京大空襲の講話
会場	矢川プラス 多目的ルーム
8月3日（日）14時～16時（受付開始13時50分）	
内容	14時～：広島原爆の講話／15時～：長崎原爆の講話
会場	国立駅前くにたち・こくぶんじ市民プラザ
8月15日（金）13時30分～16時30分（受付開始13時20分）【終戦の日特別企画】	
内容	13時30分～：東京大空襲／14時30分～：広島原爆の講話／15時30分～：長崎原爆の講話
会場	国立駅前くにたち・こくぶんじ市民プラザ
8月22日（金）14時～16時（受付開始13時50分）	
内容	14時～：広島原爆の講話／15時～：東京大空襲の講話
会場	矢川プラス 多目的ルーム

■申し込み詳細

対象	市民、年齢問わず参加可。※市内の公立小中学校全校でも伝えているこの講話は、小学校中学年から大人まで幅広い世代の方に聴講いただいています。
費用	無料
申込	申込優先 ※当日、お席に余裕がある場合は申込がない方も参加可。
申込方法	①WEB フォーム： https://logoform.jp/f/lQ2Id ②電話：042-576-2111 内線:229 または 256 ③メール：宛先 sec_diversity@city.kunitachi.lg.jp ※②③は、①名前②参加人数③参加日程④連絡先を連絡。

■くになち原爆・東京大空襲体験伝承者 概要

開始時期	2015 年 1 月～ 第 1 期伝承者育成プロジェクト 第 2 期：2017 年 1 月～／第 3 期：2022 年 4 月～
2025 年度活動者数	21 名※（広島原爆：12 名／長崎原爆：6 名／東京大空襲：10 名） ※2 つの講話を話すことができる伝承者がいるため、内訳の人数とずれがあります。
委嘱者	東京都国立市
ホームページ	▶「くになち原爆・東京大空襲体験伝承者」の定期講話 https://www.city.kunitachi.tokyo.jp/shisei/jinken/1/2/7726.html ▶くになち原爆・東京大空襲体験伝承者講話 https://www.city.kunitachi.tokyo.jp/shisei/jinken/1/2/7725.html

戦争体験者の高齢化― 語る限界とつなぐ挑戦

2015 年、当市は、長崎で被爆した桂 茂之氏（当時くになち桜会・会長）と広島で被爆した平田忠道氏（当時同会・副会長）とともに、両氏の原爆の体験と平和への思いを次世代に継承する伝承者（後継者）の育成を開始しました。2017 年からは、東京大空襲の体験者・二瓶治代氏も加わり、二瓶氏の体験を語る伝承者を育成。プロジェクト開始から 10 年を迎える今日まで広島原爆、長崎原爆、東京大空襲の 3 つの戦争体験を、定期講話、学校講話、派遣講話を通じて語り継いでいます。

体験者の体験と思いはそのままに、伝承者の数だけ「語り」がある

当市の伝承者は、1 年以上かけて体験者から聞き取った体験や平和への思いを「事実を曲げない」「捏造しない」ことを原則として、伝承者自身の感性と生の言葉でストーリーを組み立てて講話を行っています。体験者のコピーではない語りこそが、本伝承者講話の真髄といえます。

受け継ぐ戦争体験



平田 忠道さん

1930 年（昭和 5 年）生／2019 年逝去
1945 年 4 月、東京都麻布から父親が転勤していた広島へ、母親と妹、2 人の弟とともに転居。そのわずか 4 か月後、中学 3 年生だった平田さんは、広島市北部にある可部町での勤労働員の作業中に被爆。



桂 茂之さん

1930 年（昭和 5 年）生／2017 年逝去
当時、長崎中学校 3 年生だった桂さんは、学校で製造した部品を大八車に乗せて、同級生 4 人 1 組で三菱造船所に運ぶ途中、長崎駅付近で被爆。



二瓶 治代さん

1936 年（昭和 11 年）生
8 歳のときに東京大空襲に遭い、亀戸で被災。家族とはぐれて炎の中を逃げまどい、折り重なる死体の下で一命を取り留める。奇跡的に家族と再会するも、前日まで遊んでいた多くの友人が犠牲に。

以上

くにたち

原爆・東京大空襲体験 伝承者講話

2025年夏、日本で最後の戦争が終わってから、80年を迎えます。

戦争体験者から体験と平和への思いを受け継いだ伝承者が、
あの日、あの時の出来事を語ります。

世界では今もなお続く戦争や紛争。この夏、できることの第一歩と
して、80年前の日本で本当にあったこのお話を聞いてみませんか。

市内の公立小中学校全校でも伝えているこの講話は、小学校中学年から大人まで
幅広い世代の方に聴講いただいています。

7/24 木 矢川プラス

14時:長崎原爆のおはなし 15時:東京大空襲のおはなし

8/3 日

国立駅前くにたち・
こくぶんじ市民プラザ

14時:広島原爆のおはなし 15時:長崎原爆のおはなし

8/15 金

—終戦の日—

国立駅前くにたち・
こくぶんじ市民プラザ

13時半:東京大空襲のおはなし

14時半:広島原爆のおはなし

15時半:長崎原爆のおはなし

8/22 金

矢川プラス

14時:広島原爆のおはなし

15時:東京大空襲のおはなし

マメ知識

日本の夏の風物詩のひとつ「ラムネ」。おなじみの形で親しまれるようになって約150年※。戦艦大和の中でも作られ、飲まれていたそうです。※諸説あり

申し込み・問い合わせ先

★市民・年齢問わずどなたでも参加可！

国立市 政策経営部 市長室 平和・人権・ダイバーシティ推進係
電話：042-576-2111（内線229・256）／ファクス：042-576-0264
メール：sec_diversity@city.kunitachi.lg.jp

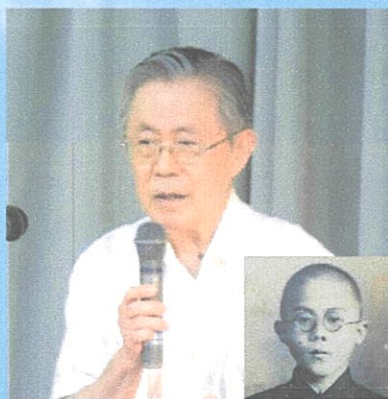
▼申込フォーム▶

<https://logoform.jp/f/IQ2Id>



聴ける講話は、この方たちの戦争体験と平和への思い。

※くにたち原爆・東京大空襲体験伝承者講話は、**体験者本人ではなく、体験者の体験と思いを語り継ぐ「伝承者」による講話**です。



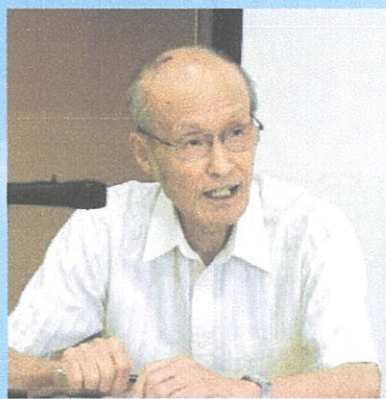
ひらただみち
平田忠道さんの体験
1930年（昭和5年）生／2019年逝去

1945年4月、東京都麻布から父親が転勤していた広島へ、母親と妹、2人の弟とともに転居。そのわずか4か月後、中学3年生だった平田さんは、広島市北部にある可部町での勤労働員の作業中に被爆。



広島原爆

撮影/米軍 所蔵/米国立公文書館 提供/広島平和記念資料館



かつらしげゆき
桂茂之さんの体験
1930年（昭和5年）生／2017年逝去

当時、長崎中学校3年生だった桂さんは、学校で製造した部品を大八車に乗せて、同級生4人1組で三菱造船所に運ぶ途中、長崎駅付近で被爆。



長崎原爆

撮影者不詳・長崎原爆資料館所蔵



にへいはるよ
二瓶治代さんの体験
1936年（昭和11年）生

8歳のときに東京大空襲に遭い、亀戸で被災。家族とはぐれて炎の中を逃げまどい、折り重なる死体の下で一命を取り留める。奇跡的に家族と再会するも、前日まで遊んでいた多くの友人が犠牲に。



東京大空襲

浅草の仲見世あたり（1945年3月19日撮影）
提供：東京大空襲・戦災資料センター

体験者の体験・思いはそのままに、伝承者それぞれが独自の感性・言葉で約35分間にまとめ、語る「伝承者講話」は、市内各所で聴講いただけます。

開催日時	会場	講話内容＜各回の伝承者は異なります＞		
6月21日(土)	F S Xホール (くにたち市民芸術小ホール)	10時： 広島原爆	11時： 東京大空襲	6月～8月開催 申込WEBフォーム 
7月24日(木)	矢川プラス	14時： 長崎原爆	15時： 東京大空襲	
8月3日(日)	国立駅前くにたち・ こくぶんじ市民プラザ	14時： 広島原爆	15時： 長崎原爆	
8月15日(金)	国立駅前くにたち・ こくぶんじ市民プラザ	13時半： 東京大空襲	14時半： 広島原爆	15時半： 長崎原爆
8月22日(金)	矢川プラス	14時： 広島原爆	15時： 東京大空襲	1月～3月開催 申込WEBフォーム 
令和8年 1月17日(土)	市内施設	14時： 長崎原爆	15時： 広島原爆	
令和8年 3月7日(土)	市内施設	14時： 東京大空襲	15時： 長崎原爆	

※開催内容は、変更になる場合がございます。予めご了承ください。

202505 (改) 版

【申し込み・問い合わせ先】 *派遣講話のお申し込みも受付中！

国立市 政策経営部 市長室 平和・人権・ダイバーシティ推進係

電話：042-576-2111（内線229・256）

ファクス：042-576-0264 / メール：sec_diversity@city.kunitachi.lg.jp

▼ 国立市ホームページの QRコード ▼

伝承者講話



定期講話



派遣講話

